

地域再生計画 事後評価シート

《豊かな自然と共生する環境基盤づくり計画》

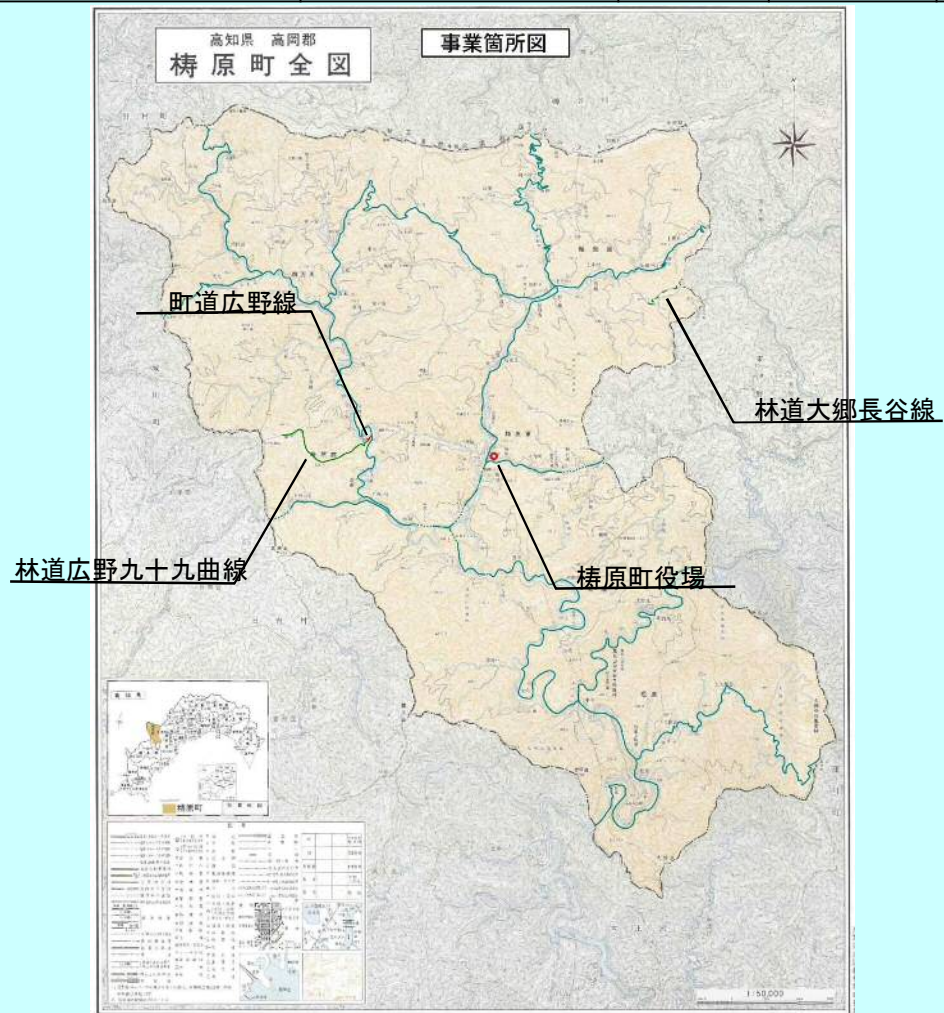
平成28年2月

高知県梶原町

【地区の概要】

地域再生計画(豊かな自然と共生する環境基盤づくり計画)の成果概要

目 標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
目標 1 通過型から滞在・体験型観光客を増やすことによる地域活性化	町内入込客数 単位：(千人/年度)	109 H19	120 H25	117 H25
	間伐実施面積の10%増加 単位：(%)	9.71 H19	10 H25	12.55 H25
目標 2 基幹産業である林業の振興	木質ペレットの生産量の増加 単位：(ton/年度)	625 H20	1,800 H25	1,489 H25
		H	H	H
		H	H	H



数値目標の達成状況

指 標			データの計測手法と 評価値の求め方 (時期、場所、実施主体、 対象、具体手法等)	従前値		目標値		数値		目標達成度	
		単位			基準 年度		目標 年度				
指標1	町内入込客数	千人/年度	産業振興課調査により梶原町事務報告に掲載されている数値を積み上げたものを評価値とする。	109	H19	120	H25	事後評価	117	事後評価	△
指標2	間伐実施面積の10%増加	%	森林組合及び産業振興課への聞き取りにより、施業計画及び実績数値を積み上げて算出した数値を評価値とする。	9.71	H19	10.00	H25	事後評価	12.55	事後評価	○
指標3	木質ペレットの生産量の増加	ton/年度	梶原町森林組合への聞き取りにより、ペレット製造集計を行ったものを評価値とする。	625	H20	1,800	H25	事後評価	1,489	事後評価	△

指 標	目標達成度○△×の理由	その他特記事項
指標1	目標値と比較すると数値的には達成できていないが、従前値と比較すると増加傾向にあり、事業実施による効果が一定現れていると判断し△とした。	特になし。
指標2	目標値を上回る割合で間伐が実施されており、事業効果が発現していることから○としている。	特になし。
指標3	目標値と比較すると数値的には達成できていないが、従前値と比較すると増加傾向にあり、事業実施による効果が一定現れていると判断し△とした。また、要因として機械故障等によるフルスペックの効果発現が困難であったことも数値に現れていると考えられる。	特になし。